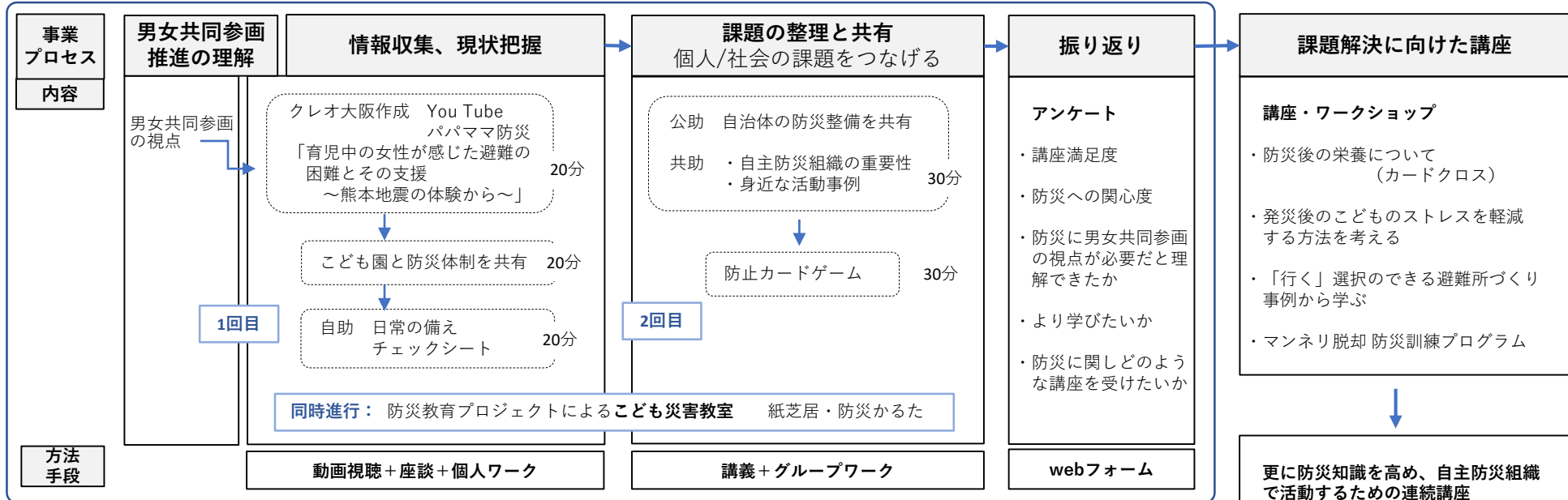


# 地域における男女共同参画を推進するためのプログラムデザイン

<b>【事業名】</b> こども園 おでかけ講座 <b>今日から始める防災First Step</b>	<b>【位置づけ】</b> 男女共第4次静岡市共同参画行動計画 6- (3) 同参画の視点をもった防災対時対応及び復旧復興体制の推進
<b>問題現状</b>	県内自主防災組織の責任者は大半が高齢男性で長期間役職についており、女性の役員がないことから地域防災に多様な意見が反映されにくい。学び、地域で活動したい女性は増えているものの、防災組織自体が活動していない地区も多く活動の場がない。
<b>課題</b>	包括的自主防災組織の必要性をより多くの人が理解し、様々な立場また幅広い層が自主的に関わり、継続し災害に備える。防災組織が活発化し活動の場が増える。
<b>事業目的</b>	発災後、大きな困難を抱えてしまう小さなこどもがいる保護者が防災の知識を深め、ジェンダー平等の視点を持ち地域活動に参画する。
<b>対象定員</b>	育児中の保護者 20名
<b>事業目標</b>	防災になぜ男女共同参画の視点が必要なのかを理解する。 災害について考え、課題意識をもち主体的に継続して知識を得たいという意欲をもつ。
<b>評価指標</b>	アンケート満足度70% 課題解決型講座養成講座申し込み率20%



<b>連携先</b>	静岡市役所地域総務課、こども課 / 各こども園 (防災対策聞き取り調査を行った上、実施) 地元大学 (防災教育プロジェクト) へ協力依頼、災害ボランティアから資料提供	<b>期間回数</b>	全2回
<b>予算</b>	チラシ作成、資料、ゲーム、絵本購入 50000円	<b>実施体制</b>	静岡市女性会館スタッフ1名 防災カレッジ修了生2名